



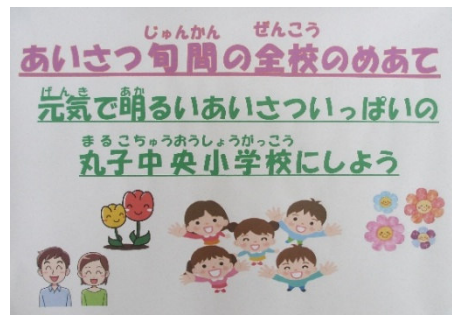
あいさつはなぜ大切なの？(校長講話)

本校では、8日(月)から19日(金)まで『あいさつ旬間』として、あいさつが響く学校を目指す活動をしています。11日(木)の朝には、全校向けに校長講話をしました。その内容を掲載しますので、ご一読ください。

みなさん、おはようございます。今日は「あいさつ」について、みなさんと考えたりお話しをしたりします。「どうして、あいさつは大切なの？」…これを考えながら、聞いてください。

まず、あいさつにはどんなものがあるのかな？一番最初にみなさんと交わした「おはよう」とか「おはようございます」っていうのが、あいさつなんだけど、他には何があるのかな？

おとなりさんや近くの友だちとお話ししてみてください。どうぞ。



「こんにちは」「こんばんは」「さようなら」「おやすみなさい」「はじめまして」「おねがいします」「ありがとう」「ごめんなさい」「おめでとうございます」「お元気ですか」「行ってきます」「行ってらっしゃい」「おかえりなさい」「ただいま」「おやすみなさい」、きっと、もっと他にもあるのでしょうか。それでは、「おはよう(ございます)」を例に考えてみましょう。事前のアンケートで、「おはよう(ございます)」を「自分から言う」「言われてから返す」で選んでもらいました。自分はどっちかな？おとなりさんや近くの友だちとお話ししてみてください。どうぞ。

アンケートを集計した結果、丸子中央小では「自分から言う」が238人、「言われてから返す」が114人でした。自分からできればいいけど、言われてからの114人のお友達も悪いことはないんだよ。言われたら、あいさつを返す、おじぎをする…ができればいいんだよ。

では、あいさつをされたら(「おはよう(ございます)」と言われたら)、どんな気持ちになりますか。おとなりさんや近くの友だちとお話ししてみてください。どうぞ。

みなさんのアンケートからは「うれしくなる」「元気になる」「笑顔になる」「がんばるぞって気持ちなる」「心がぽかぽかする／あったかくなる」「今日はいいい日になりそう」「自分もあいさつをしなくっちゃ」「無視されていないことが分かってうれしい」「私のいることが分かってもらってうれしい」でした。

それでは、最後の質問です。おうちの人や先生から「あいさつは大切だよ」と言われたことがあると思います。「どうして、あいさつは大切なの？」おとなりさんや近くの友だちとお話ししてみてください。どうぞ。

